

平成 25 年 6 月 13 日

「週刊新潮」編集部 編集長 酒井逸史 殿

「週刊新潮」(平成 25 年 6 月 20 日号)掲載記事について

内閣官房

宮内庁

貴誌平成 25 年 6 月 20 日号に掲載された「『雅子妃』不適合で『悠仁親王』即位への道」と題する特集記事に関し、以下のとおり申し入れる。

この記事では、「風岡宮内庁長官が安倍総理に対し、『天皇の生前退位及び譲位』並びに『皇位継承の辞退容認』を可能とするような皇室典範改正の要請を行い、それを受けて内閣官房で密かに検討が進められている」旨の記述が見られ、また、「そうした宮内庁の要請内容については、天皇・皇后両陛下と皇太子・秋篠宮両殿下の間では、既に納得されている」旨の記述が見られるが、このような事実は一切なく、この記事はまったくの事実無根である。

貴編集部の事前の取材に対して、当該事実は一切ないことを文書にて明確に回答していたにもかかわらず、このような記事がそのまま公表されたことに強く抗議する。

皇室制度や皇位継承のあり方という極めて重要な事柄について、このように憶測等に基づく、全く事実と異なる記事を掲載することは、国民に重大な誤解を与えかねないものであり、大変遺憾である。

以上、嚴重に抗議をするとともに、速やかに訂正記事を掲載することにより、記載のような事実がなかったことを明らかにするよう求める。